

## 「北九州SDGs登録制度」申請書

北九州市長 様

所在地 北九州市小倉南区上曾根新町13-3

団体名 株式会社しんこう

代表者 越野 修司

「北九州SDGs登録制度」について、関係書類を添付の上、下記のとおり申請します。

## 団体概要

(ふりがな)	かぶしきがいしゃしんこう	
団体名	株式会社しんこう	
(ふりがな)	こしの しゅうじ	
代表者氏名	越野 修司	
所在地	市内事業所	北九州市小倉南区 上曾根新町13-3
	主たる事業所	
事業概要	菓子製造卸販売業	
企業・NPO法人等の別	企業	
業種（企業のみ）	製造業	
従業員数（企業のみ）	51～100人	
ホームページの有無	有	
ホームページURL	<a href="http://www.petit-shinko.co.jp">www.petit-shinko.co.jp</a>	































## 連絡先

担当部署	管理部
担当者	阿部 淳子
電話番号	093-473-8317
メールアドレス	<a href="mailto:soumu-2@petit-shinko.co.jp">soumu-2@petit-shinko.co.jp</a>

## 提出書類

- ・様式1：SDGs達成に向けた取組状況（チェックシート）
- ・様式2：SDGs達成に向けた宣言書
- ・様式3：地域課題への取組み

SDGs達成に向けた取組状況 (チェックシート)

No.	チェック項目	分類	関連する認定・表彰制度 取得していれば「具体的な取組内容」の記載は不要です	関連する主なゴール・ターゲット	具体的な取組内容	最も関連性のあるゴール・ターゲット	最も関連性のある「北九州市SDGs未来都市計画」の指標や取組		
1	温室効果ガスの排出を抑制するため、エネルギーの使用状況の把握や使用効率の改善、再生可能エネルギーの利用などに取り組んでいる。	環境 (CO2削減)		 7.2	 9.4	 13.3	<ul style="list-style-type: none"> <li>エネルギー高効率機器への更新や導入</li> <li>事業所内にソーラーパネルの発電設備を設置</li> <li>営業車にHVの低公害車を導入</li> <li>電力、ガスの使用量を検針票等で記録、把握</li> </ul>	ゴール ゴール7 ターゲット 7.2	指標 経済 (1) ① 具体的な取組
				7.2	9.4	13.3	7.2		
2	事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行っている。 3R (リデュース、リユース、リサイクル) を実施するなど、循環型社会の構築に取り組んでいる。	環境 (廃棄物削減)		 9.4	 12.3、12.5	 13.3	<ul style="list-style-type: none"> <li>食品ロスを含む廃棄物等について、減量化を実施</li> <li>条例第23条第1項に基づき、3Rを推進</li> </ul>	ゴール ゴール12 ターゲット 12.5	指標 具体的な取組 環境 (2) ウ
				9.4	12.3、12.5	13.3	12.5	環境 (2) ウ	
3	事業に伴う調達 (原材料、部品、資材、サービス、使用する設備や事務用品等) について、環境負荷や人権などに配慮している。	環境・社会 { サプライチェーン管理 }		 10.2	 12.2	 13.3	<ul style="list-style-type: none"> <li>商品によって地域で生産された農林水産物を調達</li> </ul>	ゴール ゴール13 ターゲット 13.3	指標 具体的な取組 社会 (1) イ
				10.2	12.2	13.3	13.3	社会 (1) イ	
4	商品やサービスの安全性を担保する体制を整備すると共に、品質の向上や新たな技術の開発等に取り組んでいる。	経済・社会 (技術向上)		 8.2	 9.5	 12.5	<ul style="list-style-type: none"> <li>製品の耐用年数長期化 (賞味期限の延長)</li> </ul>	ゴール ゴール12 ターゲット 12.5	指標 具体的な取組 環境 (2) ウ
				8.2	9.5	12.5	12.5	環境 (2) ウ	
5	環境に配慮した商品やサービスの開発や、社会課題の解決につながる商品やサービスの提供に取り組んでいる。	環境・経済 ・社会 (商品開発)		 7.2	 9.4	 13.3	<ul style="list-style-type: none"> <li>再生可能エネルギーによる発電及び供給</li> </ul>	ゴール ゴール7 ターゲット 7.2	指標 経済 (1) ① 具体的な取組
				7.2	9.4	13.3	7.2		
6	長時間労働の防止、テレワーク等の多様な働き方の導入など、良好な労働環境の整備に取り組んでいる。	経済・社会 { 労働環境整備 }		 3.4	 5.5	 8.8	<ul style="list-style-type: none"> <li>業務の互換性を高め、休暇を取得しやすいような助働体制を構築</li> <li>従業員に対して経営方針、就業規則を周知徹底</li> <li>適法な36協定を締結・D×化により労働時間を正確に把握</li> </ul>	ゴール ゴール8 ターゲット 8.8	指標 具体的な取組 社会 (1) イ
				3.4	5.5	8.8	8.8	社会 (1) イ	
7	年齢、性別、国籍、障害の有無等による不当な差別を防ぐ体制の整備等により、女性活躍など、多様な人材が活躍できる環境の構築に取り組んでいる。	社会 { ジェンダー平等 }		 5.5	 8.5、8.8	 10.2	<ul style="list-style-type: none"> <li>パートタイム有期雇用労働法が求める同一労働、同一賃金を実施</li> <li>人物本位、能力本位の採用を実施</li> <li>従業員の人事評価を平等にするため、成果の達成度を重要視した評価制度を採用</li> </ul>	ゴール ゴール8 ターゲット 8.5	指標 具体的な取組 社会 (1) イ
				5.5	8.5、8.8	10.2	8.5	社会 (1) イ	
8	セクシャルハラスメントやパワーハラスメント、マタニティハラスメントなど、あらゆるハラスメント行為を防止するための体制を整備するなど、良好な職場環境の構築に取り組んでいる。	社会 { ハラスメント防止 }		 5.1、5.4	 8.8		<ul style="list-style-type: none"> <li>ハラスメントに関する法令を遵守</li> <li>ハラスメント防止規定を整備し社内に周知</li> <li>ハラスメントについての社内研修を実施</li> <li>ハラスメント問題について、弁護士や社労士に相談できる体制を構築</li> </ul>	ゴール ゴール8 ターゲット 8.8	指標 具体的な取組 社会 (1) イ
				5.1、5.4	8.8		8.8	社会 (1) イ	
9	疾病予防や早期発見、良好なメンタルヘルスの維持など、従業員の健康維持に取り組んでいる。	社会 (健康経営)		 3.4	 8.8		<ul style="list-style-type: none"> <li>従業員に対して、定期的に健康診断を実施</li> <li>健康診断やストレスチェック等の結果に問題があれば、産業医の面談指導を実施</li> <li>社内において養護、分煙を実施</li> <li>労働安全衛生法の「事業者が講ずべき快適な職場環境の形成のための措置」に関する指針に基づいた職場環境の整備</li> </ul>	ゴール ゴール3 ターゲット 3.4	指標 社会 (3) ① 具体的な取組
				3.4	8.8		3.4		
10	全ての従業員にスキルアップのための研修等の機会を提供すると共に、社会に役立つ情報の外部への発信やインターンシップの受入れなど、社内外にわたる人材の育成に取り組んでいる。	経済・社会 (人材育成)		 4.4	 8.2、8.6	 17.17	<ul style="list-style-type: none"> <li>自社にとってあるべき人材像を明確に定義し、人材育成のためのOJTとOFF-JTのプログラムを用意している</li> <li>異業種交流会への派遣を行っている</li> </ul>	ゴール ゴール8 ターゲット 8.2	指標 具体的な取組 社会 (1) イ
				4.4	8.2、8.6	17.17	8.2	社会 (1) イ	
11	反社会的勢力の排除、汚職や贈収賄・不正競争行為の防止など、法令を遵守する体制を整備している。	社会 (不正防止)		 16.1、16.3、16.5			<ul style="list-style-type: none"> <li>贈収賄防止と公正な取引に関する方針を策定し、従業員及び社外に周知</li> <li>情報セキュリティ対策として、自社サーバーを設置し、自社及び得意先様への拡散防止を実施している</li> </ul>	ゴール ゴール16 ターゲット 16.3	指標 具体的な取組 社会 (2) ウ
				16.1、16.3、16.5			16.3	社会 (2) ウ	
12	自社のSDGsの取組みをマネジメントする担当者や担当部署を設置し、CSV (※) などを適切に推進すると共に、災害時等の事業の継続や事業承継など持続可能な事業経営に取り組んでいる。	経済・社会 (持続可能性)		 11.b	 12.6	 13.1	<ul style="list-style-type: none"> <li>SDGs宣言やSDGsへの取組に関する情報を社内各所に開示</li> <li>BCP (事業継続計画) を策定</li> </ul>	ゴール ゴール12 ターゲット 12.6	指標 経済 (4) ① 具体的な取組
				11.b	12.6	13.1	12.6		

※ CSV (Creating Shared Value: 共通価値の創造)  
企業が社会課題に取り組み、社会に対して価値を創造することでビジネス (経済的な価値) を創出すること。

## SDGs 達成に向けた宣言書

宣言日 令和 3年 12月 29日

団体名 株式会社しんこう

私たちは、SDGs の内容を理解し、SDGs の達成に向けた方針及び取組を以下のとおり宣言します。

## ◆ SDGs 達成に向けた取組方針等

弊社は、おいしさで笑顔を創るを理念とし、笑顔の素である資源の有効活用を行い、2030年の達成年まで弊社としてのSDGs 重点課題や地域課題への取組みを継続実施・推進してまいります。

## ◆ SDGs 達成に向けた重点的な取組

達成を目指す分野に「○」		SDGs 達成に向けた重点的な取組	指標 (KPI) ・ 目標値 ※目標値は、いずれかの目標年で設定してください。		最も関連性のある「北九州市SDGs 未来都市計画」の指標や取組 ※どちらか一方のみの記載で構いません。
経済	○	菓子製造に関わるフードロスの削減	指標 (KPI)	廃棄物の低減	指標
社会			目標値		経済 (2) ④
環境	○		2030年 (その他の場合) ( )年	2021年 : 74250kg ↓ 2030年 : 71948kg	具体的な取組 環境 (2) ウ
経済		「子ども食堂」への弊社製造菓子の定期支援を継続実施	指標 (KPI)	子ども食堂への定期支援	指標
社会	○		目標値		具体的な取組
環境			2030年 (その他の場合) ( )年	2021年 ↓ 2030年継続実施	社会 (2) イ
経済			指標 (KPI)		指標
社会			目標値		具体的な取組
環境			(その他の場合) ( )年		

## 記載について

- 「SDGs 達成に向けた重点的な取組」は、3つまでご記入できます。
- 必ず全ての分野（経済・社会・環境）の達成を宣言してください。  
（1つの取組みで3つの分野を達成しても、複数の取組みで3つの分野を達成しても構いません）
- 指標（KPI）は、原則として数値目標を記載してください。

## 地域課題への取組み

団 体 名 株式会社しんこう

私たちは、地域課題の解決を通じてSDGsを達成するため、北九州市の取組みに参加しています（今後、参加します）。

取組名	具体的な取組内容
14 「北九州市における子ども食堂の支援に向けた取組に関する協定」の締結	弊社は、北九州市が取り組まれている「子ども食堂」への弊社製造菓子の支援を定期的実施しています。

## 記載について

- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」の中から、現在取り組んでいるもの（今後取り組むもの）を少なくとも一つ選択し、具体的な取組内容を記載して下さい。
- ・これから取組みを始める場合は、選択した取り組みの担当部署に連絡をし、所定の手続きを済ませた上で本書を提出して下さい。
- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」以外で、貴団体が自主的に行っている取組みについても、併せて記載いただいても構いません。